



2月定例会開会にあたり

2月8日投開票の衆議院議員総選挙では、自民党と日本維新の会が352議席を獲得しました。各党がそれぞれ選挙戦で訴えてきたことを中心に、18日開会予定の国会で様々な議論が交わされます。当面は新年度予算の早期成立が急がれますが、高市政権が掲げる「責任ある積極財政」のもと展開される諸施策が地方にもしっかりと行き届く取組が求められます。

さて県政では、2月12日に2月定例会が開会し、総額4,924億円の新年度予算が上程されました。物価高対策や人口減少対策など、待ったなしの課題について、県としてどのように向き合うのか、衆院選の論戦も踏まえながら、しっかり議論して参ります。



2月1日開催の県政・市政報告会

隠岐広域連合消防本部等を視察



隠岐広域連合が設置する消防と福祉施設を視察

2月定例会の日程

月	火	水	木	金
2/9	10	11	12 本会議	13 全員協議会
16 (休会)	17 (休会)	18 (休会)	19 代表質問	20 一般質問
23 天皇誕生日	24 一般質問	25 一般質問	26 一般質問	27 一般質問
3/2 一問一答	3 一問一答	4 本会議	5 常任委員会	6 常任委員会
9 特別委員会	10 特別委員会	11 (休会)	12 本会議	13

土地改良事業推進議員連盟 要望活動

土地改良事業は、農業生産の基盤となる農地や農業用水路、農道などを整備・管理し、食料生産の安定化や農業の効率化、農業環境の改善を図る事業です。

島根県土地改良事業推進議員連盟では、中央省庁や地元選出国會議員などへの要望活動を行い、ほ場整備やため池整備、水利施設整備などに充てられる農業農村整備事業の予算配分を要望しています。

令和7年度補正予算では、対前年度比134.4%となる約41億円が配分され、1月20日に鈴木憲和農林水産大臣をはじめ関係各所を訪問し、配分へのお礼と令和8年度当初予算における配分の要望を行いました。



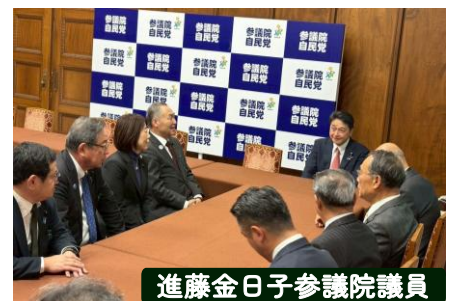
鈴木憲和農林水産大臣



舞立昇治財務副大臣



鈴木大臣との意見交換



進藤金子参議院議員

令和7年度補正予算の配分について

昨年12月に成立した国の補正予算による配分で、山陰道福光・浅利道路に11億7,000万円、江の川関連では下流の河川改修に9億2,900万円、河川維持修繕に3,200万円、河川工作物関連応急対策5,000万円が充てられました。これら複数市町に施行箇所が存在するものを除いた江津市配分額は、対前年比1.53倍となる11億7,161万円となっています。

引き続き、国土強靱化と新政権が進める危機管理投資によるインフラ・社会基盤整備に取り組みます。



八戸川で進められる河川改修事業

■ 道路

事業名	金額	工事概要
国道261号 (太田)	6,000万円	法面修繕
国道261号 (谷住郷)	2,000万円	法面修繕
桜江旭インター線 (山中大橋)	4,000万円	橋梁耐震
桜江旭インター線 (勝地大橋)	4,000万円	橋梁耐震
国道261号 (桜江2)	3億2,280万円	地盤改良
国道9号 (江津駅前)	5,500万円	バリアフリー対策
国道9号 (江津市)	1億円	舗装修繕

■ 河川/砂防

事業名	金額	工事概要
玉川	7,000万円	河川改修
八戸川	2億5,200万円	河川改修
都治川	2,000万円	測量設計
八戸ダム	1億9,481万円	ダムコンピューター更新
荒磯川	2,000万円	工事用道路他
有福温泉地区	1,000万円	急傾斜老朽化対策
中上谷川	2,000万円	堰堤本体工
緊急予防治山事業	4,500万円	谷止工 (市村)

11月定例会一般質問 身体障がい者等用駐車場制度 (思いやり駐車場制度) について

思いやり駐車場とは、身体に障がいのある方が、施設を利用しやすいよう、施設に近いところにあり、スペースも広くつくられています。県では、平成20年12月から、思いやり駐車場を必要とする人に県内に共通する利用証を交付することで、駐車場を利用できる人を明らかにし、駐車スペースを確保する「思いやり駐車場制度」を、実施しています。

【問】 思いやり駐車場の利用状況について伺う。

【答】 設置に当たっては、県と施設管理者で協定を結んでおり、昨年11月末時点で県内305施設に設置され、同様の制度がある全国43府県での相互利用も可能となっている。利用対象者は、身体等の障がいや高齢や難病などで歩行が困難な方、妊産婦の方などであり、申請に基づき利用証を交付し、車内に掲示して利用していただいている。昨年度末時点で約1万4,000名の方が利用証を所持している。

【問】 利用証の交付は、県や県内自治体窓口などで受け取られ、県内の多くの自治体では申請事務を代行していただいている。障害者手帳や母子手帳の発行の際に、思いやり駐車場制度の案内や申請手続きを行っていただいているが、全ての自治体ではなく、申請事務の代行をいただけない自治体では、制度の存在が伝わりにくい状況になっている。自治体等におけるワンストップ申請の取組を県全体で広げていくことに対する所見とオンラインによる申請手続きについて所見を伺う。

【答】 現在11市町村で申請の受付と交付、5市町村で申請の受付の対応をしていただいている。県としては、引き続き未実施の市町村に対して協力を求め、市町村窓口でのワンストップの対応を広げていきたいと考えている。オンライン申請手続きの導入についても、どのような方法がよいのか、引き続き検討していく。

島根県議会議員 坪内涼二事務所

〒695-0016 島根県江津市嘉久志町イ1229-8
TEL: 0855 (52) 7511
FAX: 0855 (52) 7510
MAIL: tsubo.0930@gmail.com

情報発信はこちらから ▶

